

一社) 全日本建築士会 60 周年記念事業

シンポジウム「倉吉市庁舎 建設の記憶をたどる」開催のお知らせ

一社)全日本建築士会は、本年、60周年記念事業としまして、去る5月25日に倉吉市において実施されたシンポジウムに引き続き、来る11月23日(土)に東京会場において、丹下健三の初期の代表作で歴史的価値の高い倉吉市庁舎に係わる「シンポジウム: 倉吉市庁舎 建設の記憶をたどる」を開催する運びとなりましたため、関係の皆様にご案内致します。



※倉吉市役所竣工写真

(尙堂計画室 提供)

※日 時: 令和元年11月23日(土) 13:00~16:40

※場 所: シチズンプラザ 一階ホール(本会事務所向かい側隣接)

※司 会: 丁田 勝功 ものりす主宰・(一社)全日本建築士会理事・鳥取短期大学講師

※内 容:

13:00 あいさつ 上岡 秀休 (一社)全日本建築士会会長
倉恒 俊一 (一社)全日本建築士会理事・倉吉市支部長・元鳥取短期大学教授

13:10 基調講演 「倉吉市庁舎の歴史的な意味」
中村 光彦 (一社)全日本建築士会専務理事・元鳥取短期大学教授
元早稲田大学客員教授

14:10 休 憩

14:20 活動報告 「倉吉市庁舎 震災復旧工事 設計監理を体験して」
生田 昭夫 (尙堂計画室代表・(一社)全日本建築士会正会員・元鳥取短期大学講師)

15:50 休 憩

16:00 パネルディスカッション 「倉吉市庁舎に込められたメッセージをひも解く」
パネラー:生田昭夫、倉恒俊一、中村光彦、丁田勝功(進行)

16:40 終了あいさつ